

近畿病院図書室協議会第103回研修会

研修部

日時：2004年2月5日（木）10：00～16：45

場所：デジタルハリウッド大阪校

プログラム：

1. 医学情報流通の最近の動向
国立京都病院 小田中徹也氏
 2. UpToDateの効果的利用について
「実際に検索してみよう」
ユサコ株式会社テクニカルサポートグループ
橋本 剛氏
 3. グループ別検索実習
「医中誌 Web, JDream を使って」
- 参加者数：33名（会員30、会員外3）

今回の研修会は、「文献検索のスキルアップ」をテーマに、ひとり1台パソコンを使って講義と検索実習を行った。

はじめに、国立京都病院の小田中徹也氏より、電子メディアで入手できる医学情報についての講演があった。文献データベース、EBM 二次資料、電子教科書、診療ガイドラインについての紹介や、また、それぞれの対象について、収録分野・収録内容・経費などを比較した調査内容の報告があり、参加者の所属する各病院に最も適した、正確な医療情報源とは何かを知る上

でも、大変参考になったと思われる。

次に、ユサコ株式会社の橋本剛氏より、UpToDate についての概要説明があった。検索例と検索手順の資料を参考に、実際に検索することができた。臨床研修指定病院への導入が望まれる電子教科書を使つての実習ということで、参加者は興味深く、また熱心に実習していた。

午後からは、医中誌 Web と JDream を使って検索実習を行った。JDream については、科学技術振興機構の森田歌子氏より、概要説明があった。参加者のほとんどが医中誌を利用していたため、JDream に重点を置いた実習となった。参加者はいくつかのグループに分かれ、検索課題の「胃潰瘍の防御因子増強薬の効果について」に対し、薬効およびエビデンスに関するキーワードを相談して考え、実習を行った。最後に、参加者の中から2名が検索例を発表し、研修会は好評のうちに終了した。

今回の研修会は、病院図書館員にとって興味深く、充実した内容であったと確信する。今後も、病院図書館員の日常業務やスキルアップに役立つよう、参加者のニーズにあった、新しい情報を提供できる研修会でありたい。

（文責：永井保子／大阪府済生会泉尾病院）